

水フィルター 1Fシリーズ

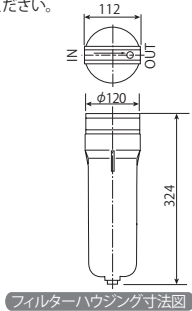
取扱説明書

1F / 1F-1 / 1F-2

この度は水フィルター1Fシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、お客様に安全に機器をご使用いただくための注意、操作方法等を記載しておりますので、ご利用になる前に必ずお読みください。



1F-2



フィルターハウジング寸法図

CONTENTS

1. 概要
2. 構造
3. 配管接続
4. 仕様
5. 使用上の注意
6. メンテナンス
7. 品質保証

流体関連製品の情報はホームページをご覧ください。(URL: <http://www.rgi.co.jp>)

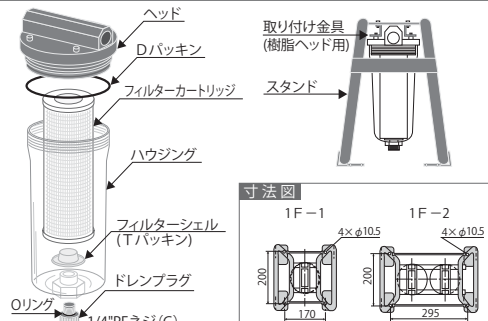
1 概要

水フィルター1Fシリーズは、配管中に組み込み、液体をフィルターカートリッジに通す事で、ゴミ・金属片・砂塵・シールテープなどを取り除く機器です。

特長

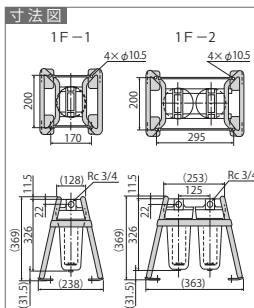
- ハウジングは透明なので、流体内のゴミ、空気の影響が目視にて確認できます。
- メンテナンスが簡単。配管を外さずにフィルターカートリッジの交換ができます。
- 配管接続部のヘッド材質は、樹脂タイプとステンレスタイプがございます。
- 1F-1 (1連) / 1F-2 (2連) の2種の専用スタンド付きをご用意しております。

2 構造



注意

- ドレンの配管施工
ドレン部ネジはPFネジ(G)です。PTネジ(R)をご使用されるとハウジングに無理な応力がかかり割れる恐れがありますので、ご注意ください。※PTネジをご使用の場合、G×PT交換ニップルもオプションでご用意しております。

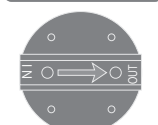


- 1 -

3 配管接続

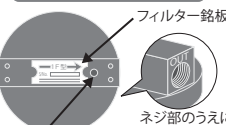
- p.3 5 使用上の注意を参照のうえ、配管接続を行ってください。
- 急激な圧力変動が起こる配管ラインの場合には、IN側にバルブを設けるようにしてください。なお、接続の際にはIN側とOUT側を間違えますと、濾過できませんのでご注意ください。
- ※IN側とOUT側は、ヘッドの上部表記で確認してください。

樹脂ヘッドの場合



- △注意
樹脂製ですので、両側を金属配管で固定するのは避けてください。

SUSヘッドの場合



- △注意
エアバント
メンテナンスの際、水抜きを簡易に行うためのエアバント付もオプションがございます。

4 仕様

| 型式 | 1F | 1F-1 | 1F-2 |
|--------------------|-----------------------------|----------------------|--------------------|
| 構造 | 専用スタンドなし | 専用スタンド付 フィルター×1 | 専用スタンド付 フィルター×2 |
| 最高使用圧力 | 0.79MPa (at20°C) | | |
| 流体温度 | 5~40°C | | |
| 接続口径 | IN側: Rc 3/4 OUT側: Rc 3/4 | | |
| 材質部品の詳細は2 構造を参照 | スタンド | 鉄(グレー色塗装) | |
| | ハウジング | 透明強化AS樹脂 | |
| | ヘッド | ABS樹脂 or SUS304 | |
| | フィルターカートリッジ | ポリプロピレン | |
| | フィルター銘板 | アルミニウム (SUSヘッドタイプのみ) | |
| | フィルターシェル (Tパッキング) | ABS樹脂 | |
| | Dパッキング | EPDM (オプション: フッ素ゴム) | |
| 取り付け金具 | 鉄(グレー色塗装) (樹脂ヘッドタイプのみ) | | |
| ドレンプラグ | ABS樹脂 (OリングはNBR) | | |

- 2 -

5 使用上の注意

ハウジングは樹脂製品ですので、下記の事項にご注意ください。

配管接続について

- 樹脂ヘッド本体に配管接続する場合は必ずシールテープを使用し、シール剤の使用はなさらないでください。樹脂ヘッドはシール剤により浸食され、液漏れを起こす場合があります。また金属製の配管接続を行う際には、ねじ込み過ぎによるヘッドの割れやヘッドネジ部の変形に十分注意してください。
- 金属継手、金属製の配管を接続する際は、継手や配管の脱脂を必ず行ってから接続してください。
- ヘッド部分に負担のかからない配管設計をしてください。

フィルターのセットについて

- ヘッドとハウジングを締め込む際、Dパッキングが変形しないようにしてください。変形したままセットされますとヘッドとハウジングのシールが不均等になり、液漏れの原因となります。フィルター交換時には変形防止のため、あらかじめ内外周にシリコーングリースを塗布してください。(標準品は製品出荷時にシリコーングリースが塗布されています。また異物が付着していないかご確認ください。異物の付着がありますと液漏れの原因となります。)
- ヘッドとハウジングを緩める際は、フィルターレンチ(フィルタークランプ)の使用を推奨いたします。また、過剰な締め込みは液漏れやハウジングの破損の原因になりますのでご注意ください。
- 濾過休止時、とりわけ低温な環境の場合は、濾過液体自体が凍結し体積膨張を起こし、ハウジングが割れたり、ヒビが入ることがあります。低温環境ではハウジング内の水を必ず抜いてください。

使用圧力について

- 0.79 MPa以上でのご使用は避けてください。
- 急激な圧力変動は割れの原因となりますので避けてください。電磁弁などにより瞬間圧力が断続的にかかるラインなどでご使用になる場合は、そのショックを吸収できる配管をしてください。
- 樹脂は経年変化を起こす事がありますので、長期使用の場合は、最高使用圧力を0.29MPa以下におさえてください。

ご使用になる前に

- 電磁弁やバルブの急な開閉によるウォーターハンマの発生は、破損の原因になりますのでご注意ください。

- 3 -

6 メンテナンス 1

フィルターカートリッジの交換手順
濾過の性能が低下した場合、フィルターカートリッジの交換を行ってください。

ハウジングの外し方

1. フィルター入口側及び出口側から圧力がかけられない状態にし、ドレンプラグを外し水抜きをします。その際、水が飛び散らないよう注意してください。

※内部が真空状態のため水が抜けない場合、ハウジングを少し緩めて空気を入れてください。ハウジングを緩める際は、フィルターレンチの使用を推奨します。

2. 水抜きが終わったら、ハウジングを外します。

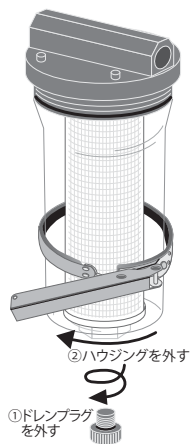
注意

- フィルターレンチの使用上注意
フィルターレンチの使用の際、逆方向に回さないでください。逆方向に回すと、ハウジングを傷つけたり、ヘッドからハウジングが外れなくなるという原因になります。ハウジングを外す際、フィルタークランプの向き・回す方向は右図を参照してください。

あとと便利なオプション(別売レンチ)

スムーズに取り外しができます。

- フィルターレンチ(フィルタークランプ)
型式: SK-5 (右図)



- 4 -

6 メンテナンス 2

保守・点検

フィルターカートリッジの交換の際、各部品に破損や劣化がないか確認し、必要に応じて交換してください。

ハウジング

内部に汚れがある場合、水で洗浄を行ってください。樹脂製品ですので長期間のご使用や直射日光、作業環境などで徐々に変色したり、透明度が落ちたり、応力によるひずみなどでクラックが入ることがあります。このような現象が見られた場合は、直ちに交換してください。

ヘッド

ヘッドの変形やクラック、特にDパッキング溝およびその周辺の傷やクラックは液漏れの原因となります。直ちに交換してください。

フィルターシェル (Tパッキング)

樹脂製品です。劣化がひどい場合、交換してください。

ドレンプラグのOリング/Dパッキング

OリングやDパッキングは、劣化していると液漏れの原因となります。切れや傷が見られた場合、交換してください。

フィルターカートリッジ

濾過性能が低下した場合、新しいカートリッジに交換してください。

ドレンプラグ

ドレンプラグの変形やクラック、特にOリング溝およびその周辺の傷やクラックは液漏れの原因となります。直ちに交換してください。

カートリッジ交換

保守・点検後はp.12 構造の図の通りにセットします。

- Dパッキングをヘッドに取り付けます。差し支えない範囲で変形防止のため、Dパッキング内外周にシリコーングリースを塗布してください。
- フィルターカートリッジの下にフィルターシェルを付け、フィルターシェルの穴にハウジングの底の突起を入れます。
- ドレンプラグ及びハウジングの締め付けは、次ページの手順を参照してください。

- 5 -

6 メンテナンス 3

ハウジングの取り付け方

1. Dパッキングおよびドレンプラグ部Oリングに異物や傷がないことを確認します。傷がある場合は交換してください。

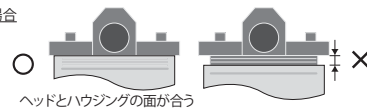
2. ドレンプラグを手締めで締め付けます。

注意

- △注意
ご使用前(通水前)にドレンプラグが締まっていることを必ずご確認ください。

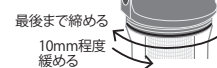
3. ハウジングを手締めで締め付けます。ヘッドとハウジングが垂直になるようにして、ヘッドとハウジングの面が合うまで締め付けてください。

樹脂ヘッドの場合



SUSヘッドの場合

※SUSヘッドの場合は、最後まで締め付けた後、10mm程度戻して(緩めて)ください。



注意

- SUSヘッドの水フィルターをご利用の場合
ステンレスと樹脂の熱膨張率の差によるハウジングのひび割れ防止、またOリングのねじれ防止のため、ハウジングを最後まで締め付けた後、10mm程度戻してください。戻す際はフィルターレンチを推奨いたします。戻し過ぎると液漏れの原因となりますのでご注意ください。
- 締め付けの前の確認
液漏れ防止のため、ハウジング締め付けの際は、必ずDパッキング及びドレンプラグ部Oリングに異物付着や傷がないか確認してください。またハウジングはヘッドに対して垂直に締め付けてください。

4. 通水開始後、ヘッドとハウジングのねじ込み部・ドレンプラグ部・エアバント部(バント付の場合)より液体が漏れる場合は、直ちに通水を中止し、Oリングに傷や異物付着等がないか、また正常にセットされているかを確認してください。

- 6 -

7 品質保証

保証・修理

本取扱説明書記載の用途・使用条件はあくまでも標準的なものです。ご使用にあたり不明な点がございましたら、事前にお問い合わせ又は使用目的での適正試験を実施ください。

なお、本取扱説明書の記載事項に留意されずに生じた不具合に関しましては、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保証期間は工場出荷後1年間です。当社の責となる材質および製造上の欠陥があった場合のみ、代品交換いたします。保証期間経過後の修理は、販売店または製造元にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、ご希望により有償修理いたします。

問い合わせ先

| | |
|--|-----|
| 販売元 | 製造元 |
| 株式会社 リガルジョイント | |
| 〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台1-9-49 TEL 042-756-7411 FAX 042-752-2004 | |

- 7 -